

## 住民税均等割世帯10万円支給

**通知は2月5日発送。**共産党が何度も提案してきた住民税均等割のみ課税世帯に、やっと10万円の給付金が支給されます。非課税世帯と生活状況が近いのに補助は一切出ませんでした、ついに実現しました。区内の均等割のみ課税世帯は約7500世帯。非課税世帯と均等割のみ課税世帯の子どもには一人5万円の支給もあります。電話は平日8時半～17時。

### 均等割のみ課税世帯10万円給付

コールセンター 03-5678-9725

### 非課税世帯7万円給付

コールセンター0120-302-347

## 感震ブレーカーの配布事業

### 締め切り3月末まで延期、まだ申し込みできます

東京都の木造密集地域の木造住宅を対象とした配布事業にあてはまらない世帯のうち、希望する世帯に感震ブレーカー（コンセントタイプ）を江戸川区も無料配布するとして、昨年秋、各家庭に手紙を配布しました。昨年申し込んだ方は現物が届き始めたのでしょうか。今年度の配布予定は75000個。まだの方は急いで申し込みましょう。

### 江戸川区感震ブレーカー配付事業事務局

電話：03-4332-1952（平日9時～18時）

## 保険証廃止に日本共産党は反対

今年の12月2日から使えなくなると報道されていますので心配されていると思います。今の保険証は来年の有効期限まで使えます。その後は資格確認書が区からマイナンバーカードを作っていない各個人に郵送されます。それに保険者や保険番号などが記載されており、資格確認書を病院の窓口で見せれば今まで通りです。無理やり今の保険証を廃止する意味はないと日本共産党は反対しています。

**法律相談** あらかじめ事務所にご連絡を

3月6日（水）6時半～8時まで

4月3日（水）6時半～8時まで

## 板橋区立中央図書館を訪問

第一回定例区議会で図書館の増設を提案するため、図書館を訪問しました。



板橋区立中央図書館は、平和公園内に設置され利用者も多く土日は3000人の入館者、公園でイベントがあれば6000人。地域館は10館で人口5万人に1館としています。中央図書館は直営で一部業務委託、地域館は3事業者（TRC、ヴィアックス、シダックス）による指定管理。中央図書館建設あたっては、住民説明会、パブコメ、アンケート、ワークショップなどを経て建設とのことでした。

### 友好都市北イタリアのボローニャ市から絵本寄贈

2004年に絵本館が開館し中央図書館に併設移転。「いたばし国際絵本翻訳大賞」があり、翻訳者を募る機会にしたいと30年継続されてい



ます。大賞に選ばれると1000冊印刷し書店でも販売、文化の発信として注目される取り組みです。中学生も応募できます。今後も「絵本のまち板橋」を展開・推進していくため、中央図書館・ボローニャ絵本館が情報発信の拠点として関係機関と協力したいとの館長のお話でした。大使館からも来てもらって交流が続けられているというのも参考になりました。みなさんは、どんな図書館があればいいですか？

ご意見をお寄せください。